

第 1 5 回
令和 7 年度定時総会資料

令和 7 年 5 月 2 0 日



一般社団法人
ビルディング・オートメーション協会

第15回 令和7年度定時総会

日 時 令和7年5月20日（火）午後2時30分
場 所 東京ガーデンテラス紀尾井町
紀尾井カンファレンス

総 会 次 第

総会設立宣言

議 事

第1号議案 令和6年度事業報告の承認の件

第2-1号議案 令和6年度収支決算の承認の件

第2-2号議案 令和6年度監査報告の承認の件

第3号議案 令和7年度事業計画案の承認の件

第4号議案 令和7年度予算案の承認の件

第5号議案 ビルディング・オートメーション協会 定款変更承認の件

第6号議案 役員改選承認の件

付録1 令和6年度入退会企業

付録2 部会活動報告

第 1 号議案

令和 6 年度事業報告

自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 3 1 日

令和 6 年度は、新型コロナパンデミックによる経済的打撃から、世界経済が回復していく年となりました。日本経済も徐々に成長を取り戻し、特に輸出産業や観光業が回復を見せました。環境問題への意識が高まり、再生可能エネルギーの推進やカーボンニュートラルの目標に向けた政策が進展しました。ビジネス変革を支える技術として、AI や IoT などのテクノロジーの活用が進みました。また、労働力不足の課題が顕在化しています。これらの社会全体の変化や課題に対処するための取り組みが、社会全体に求められています。

建築業界全体を見ると、人手不足が深刻化しており、ゼネコン、サブコン、計装会社を問わず労務問題に追われる状況が続いています。

ビルディング・オートメーションに対する社会の期待は依然として大きいです。令和 7 年 2 月、政府は第 7 次エネルギー計画を閣議決定しました。この計画は、非化石エネルギーへの転換をさらに推進し、電力の需給構造を見直す中で、徹底した省エネの重要性を強調しています。当協会は、これらの期待に応えるとともに、課題の解決に向けた取り組みを引き続き進めてまいります。

令和 6 年度の活動実施に当たっては、令和 5 年度に引き続き新型コロナパンデミック以前の活動をすべて実施することに加え、好評だった研鑽会セミナーのオンライン配信を目標として掲げ、予定通り実施しました。個別の活動詳細につきましては、後ほど各部会活動報告（調査研究部会、広報出版部会、教育視察部会、コンプライアンス部会）にて紹介します。

計装およびビルディング・オートメーション業界の窓口として活動が続ける中、近年は会員企業数が減少傾向にありました。しかし、令和 6 年度には新たに 3 社の新規会員が加わりました。今後も幅広くご意見を伺う機会を増やし、協会の運営をさらに充実させていく所存です。

当協会は社会に貢献すると共に、ビルディング・オートメーション業界の地位向上と会員の皆様のさらなる発展を目指してまいります。どうぞ引き続きご協力・ご鞭撻をお願い申し上げます。

令和6年度 定時総会・理事会の開催履歴

臨時理事会 2024年4月18日開催

定時総会 2024年5月17日開催

第1回定時理事会 2024年5月17日開催

第2回定時理事会 2024年7月18日開催

第3回定時理事会 2024年9月19日開催

第4回定時理事会 2024年11月21日開催

第5回定時理事会 2025年1月23日開催

第6回定時理事会 2025年3月19日開催

※各理事会の議事録は、ホームページに掲載されています。ご参照下さい。

一般活動報告

1. 中央官庁等対応

下記中央官庁他団体からの照会に対応した。

- ・国土交通省 大臣官房官庁営繕部
- ・経済産業省
- ・（一社）公共建築協会

2. 部会活動

1. 調査研究部会

＜中央官庁等対応＞

- ・国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課
「公共建築工事標準仕様書（機械）令和4年度版」改定意見提出
「公共建築改修工事標準仕様書（機械）令和4年度版」改定意見提出
「公共建築設備工事標準図（機械）令和4年度版」改定意見提出
「公共建築工事標準仕様書（電気）令和4年度版」改定意見提出
「公共建築改修工事標準仕様書（電気）令和4年度版」改定意見提出
「公共建築設備工事標準図（電気）令和4年度版」改定意見提出
「官庁施設におけるサイバーセキュリティの確保に関する検討会」
検討委員会へ出席（2回出席）
- ・（一社）公共建築協会
「機械設備工事監理指針 令和4年度版」
改定委員会（空調分科会に4回出席）に出席し改定意見提出
「電気設備工事監理指針 令和4年度版」
改定意見提出
- ・経済産業省-産業サイバーセキュリティ研究会 ビルサブワーキング
R7年4月新設の（一社）スマートビルディング共創機構へ移行/合流準備
新法人説明会に参加、有効性確認のため賛助会員として参画申請

2. 広報出版部会

- ・ホームページコンテンツの維持、更新を行った。
更新内容は、官庁通達、総会、理事会議事内容、視察報告、等。
また、体制、会員情報変更等を修正、更新した。

- ・ホームページの会員ページのパスワードについては、会員更新時に合わせて変更を実施した。
- ・理事向けデータ格納サーバーをホームページ内に設置。
- ・令和5年度版パンフレットを製作しデータをホームページ掲載した。
- ・セミナー実施にあたり、配信用動画を編集し専用サーバーに掲載した。

3. 教育視察部会

<教育視察活動一覧>

- ・ 2024/05/17 令和6年度定時総会講演
テーマ「弱小チームからワールドカップで勝つまで」
- ・ 2024/07/25 第1回研鑽会実施
テーマ「BACnetシステムの基本」
※電気設備学会主催BACnet講習会に4名参加
- ・ 2024/11/15, 16 第1回視察研究会実施
「日産自動車株式会社 いわき工場」見学
- ・ 2025/01/31 第2回研鑽会実施
テーマ「オープン化BACSを支えるBACnet技術」
※電気設備学会主催BACnet講習会に3名参加
- ・ 2025/03/26 第3回研鑽会セミナー実施（リアル開催）
テーマ「ビル施設と電力系統の協調連携が拓く新たな価値の創造」
※会員企業15名参加（広報出版部会共催）
- ・ 参考：2025/04/16～20 第3回研鑽会セミナー配信実施（録画配信）
※会員企業24名視聴（広報出版部会共催）

4. コンプライアンス部会

<コンプライアンス、労務環境対応>

- ・官公庁等からの通達事項を確認し、ビルディング・オートメーション業界での関連事項を理事会に答申。
- ・社会保険加入の徹底に加えて、建設キャリアアップシステムの普及推進や適切な賃金水準の確保など、同プログラムにおける「給与・社会保険」の分野に関する取組を議題とする「建設業社会保険推進・処遇改善連絡協議会」に出席。
- ・BAシステムの計量品質向上を目的に、計量品質トラブルを減らす活動として当部会を中心に拡大会議を設置し協会内で協議した。また、BA業界の利害関係者との情報交換を行い、今後、協会として提言して

いくことを視野に活動し、当協会ホームページ内お知らせ「BA 協会からの提言」にデータを掲載し情報を公開した。

3. 官庁からの通達文書配布リスト

2024年度（令和6年4月～令和7年3月）

発信者	件数
国土交通省不動産・建設経済局	34
国土交通省	7
経済産業省	2
その他	9
なし	2

計 44件

第2-1号議案

令和6年度収支報告（単位：円）

	単 価	金 額
前年度繰越金		1,002,243

【1. 経常収入の部】 (令和6年度予算)

会費収入			
年会費(33社)	60,000	3,175,000	3,120,000
雑収入		628,922	400,000
利息・諸手数料戻り		2,802	10
経常収入合計		<u>3,806,724</u>	<u>3,520,010</u>

【2. 経常支出の部】

通信費		0	3,000
旅費交通費		151,416	120,000
交際費		20,602	50,000
広告宣伝費		120,043	20,000
消耗工具器具備品費		0	5,000
事務用品費		3,310	5,000
諸手数料		9,067	15,000
会議費		347,026	650,000
総会懇親会費		390,280	400,000
業務委託費		770,410	700,000
図書講習会費		84,000	80,000
教育訓練費		867,995	1,400,000
諸会費		30,000	0
予備費		0	2,010
経常支出合計		<u>2,794,149</u>	<u>3,450,010</u>

経常支出差額	1,012,575	70,000
--------	-----------	--------

法人税等(印紙税、消費税)	70,000	70,000
---------------	--------	--------

次期繰越金	1,944,818	
-------	-----------	--

第2-2号議案

監査報告書

一般社団法人ビルディング・オートメーション協会 殿

本協会定款27条に基づき、本協会の業務および会計を監査する為、関係帳票を精査の結果、業務執行状況および計算書類ともに適正であり、妥当であることを認めます。

2025年4月3日

一般社団法人ビルディング・オートメーション協会

監事

菅沼 孝生



第3号議案

令和7年度事業計画（案）

ビルディング・オートメーション業界の発展を目指すとともに、国土交通省等の窓口団体として以下の事業を行なう。

中央官庁他外部団体対応（主査：調査研究部会）

- ・国土交通省およびその関連団体に対し、業界の窓口としてBAに関する諸委員会への参画、ならびにBA業界への依頼要請への対応を行なう。
また、BA業界における課題解決の取り纏めを行ない、必要あれば諸答申を行なう。
- ・国土交通省をはじめ、経済産業省、厚生労働省、環境省等からの、BA業界への指導・通達・要請に対し、業界の窓口として対応する。
- ・他業界団体等からの要請等に対し、業界の窓口として対応する。
- ・業界のDX・GX推進やスマートビルの具現化を見据え、「ビルのサイバーセキュリティ対策」等について経済産業省をはじめとした関係団体等と連携し、非住宅施設全般における調査・研究を行ない、BAにおける制御システムセキュリティ強化と促進のための活動を継続して行なう。

教育活動（主査：教育視察部会）

- ・BA事業の市場拡大や技術向上を目的とした、協会会員の技術研鑽、知識向上のための教育を多面的に捉え、最新技術に関する講演会ならびに現場視察研究会、課題解決を図るための勉強会等、協会会員参加による研鑽会をオンライン開催も活用し、企画・実施する。
- ・必要があれば、広報出版部会やコンプライアンス部会などの関連部会と連携して協会会員の参加による外部研修会への参加を企画し、会員の技術研鑽への啓蒙を図る。

広報活動（主査：広報出版部会）

- ・ホームページを充実させ、協会の認知拡大、イメージ向上を行う。
- ・ホームページに本会の活動報告や出版物を掲載し、会員へ情報提供を行う。
- ・関連団体開催の諸会へ協賛等による、広報活動を行う。
- ・本会の活動成果・関連資料などの出版を行い、会員及び業界全般へのサービス提供を行う。
- ・本会パンフレットの発行を、毎年定時総会終了後に行う。
- ・雑誌などへ寄稿や協会広告掲載を検討、実施する。
- ・教育視察部会と連携して、セミナーを企画し、実施運営を支援する。
- ・ホームページやパンフレット、PPTフォーマットなど協会のイメージを社会変化に合わせるよう検討する。

コンプライアンスの推進（主査：コンプライアンス部会）

- ・国土交通省をはじめ、経済産業省、公正取引委員会等からの「関連する法令や指針及びガイドラインの遵守」等の指導・通達・要請について、会員企業への周知徹底を図る。
また、ビルディング・オートメーション業界における課題解決の取り纏めを他の部会との連携にて行なう。
- ・建設現場における建設系 ASP(Application Service Provider／建設キャリアアップシステムやグリーンサイトなど)および、重層下請構造の改善に向けた取組について、運用状況を継続して監視する。また、状況に応じて国土交通省や関連団体に対し陳情や意見交換等を行う。

業界の窓口対応（理事長活動他）

- ・ビルディング・オートメーション市場の今後のビジネス発展、市場開拓に寄与する業務を実施する。
- ・会員企業の地位向上に資する活動や協会の知名度を高める活動を行う。
- ・1つの企業では解決できない業界共通課題に対処する。

協会運営の強化

- ・国内のビルディング・オートメーション市場で事業活動を行っている企業を幅広く把握し、入会等会員の増強を図る。
- ・会員企業との意見交換を実施し、市場の動向と協会への意見・要望を把握し、協会活動の充実を図る。

第4号議案

令和7年度予算案（単位：円）

前年度繰越金 1,944,818

【経常収入の部】

年会費収入 37社 3,180,000 (昨年度実績からの見込み)

雑収入(総会会費等) 550,000

利息 200

経常収入見込み 3,730,200

【経常支出の部】

通信費 3,000

旅費交通費 120,000

交際費 50,000

広告宣伝費 20,000

消耗工具器具備品費 5,000

事務用品費 5,000

諸手数料 15,000

会議費 1,200,000

総会懇親会 350,000

業務委託費 700,000

図書講習会費 100,000

教育訓練費 1,850,000

予備費 2,200

経常支出見込み 4,420,200

法人税等 70,000

次期繰越金見込み 1,184,818

第 5 号議案

ビルディング・オートメーション協会 定款変更承認の件

昨今の情勢を鑑み、定款の見直しを行いました。
以下の定款変更につきまして承認をお願いします。

新旧対応表

現行定款	変更案
(事務所) 第 2 条 この法人は、主たる事務所を東京都 <u>中央区</u> に置く。	(事務所) 第 2 条 この法人は、主たる事務所を東京都 <u>千代田区</u> に置く。
(公告の方法) 第 3 条 この法人の公告方法は、 <u>官報に掲載</u> <u>する。</u>	(公告の方法) 第 5 8 条 この法人は、 <u>電子公告により行う。</u> <u>2 事故その他やむを得ない事由に電子公告</u> <u>をすることができない場合は、官報に掲載す</u> <u>る方法によるものとする。</u>
(目的) 第 4 条 この法人は、ビルディング・オート メーションシステムの動向調査・研究・教育 会員共通の課題の検討と対策などを行い、 <u>同</u> <u>システムの普及と優秀な人材の確保をはかる</u> <u>事業を行う。その成果をもって、わが国のビ</u> <u>ルディング・オートメーション（以下「BA</u> <u>という）の業界の発展を目指し、省エネルギ</u> <u>ー、省力化、環境保全、安全などを通じて、国</u> <u>民の生活や住環境の健全な発展に貢献するこ</u> <u>とを目的とする。</u>	(目的) 第 3 条 この法人は、ビルディング・オートメ ーションシステム（BA）の動向調査、研究、 教育を行い、 <u>会員の共通課題を検討・対策し、</u> <u>システムの普及と優秀な人材の確保を目指</u> <u>す。その成果を通じて、BA業界の発展を促</u> <u>進し、省エネルギー、環境保全、安全の推進</u> <u>を図り、国民の生活や住環境の健全な発展に</u> <u>貢献することを目的とする。</u>
(事業) 第 5 条 この法人は、前条の目的を達成するた め、次の事業を行う。 (1) 調査・研究 <u>ビルディングや施設の視察・研究を行う。</u> <u>テーマを決めて課題研究を行う。</u> (2) 広報 <u>インターネットのホームページを開設し</u> <u>て、BAシステムの情報提供並びに会員</u> <u>企業の紹介を行う。</u>	(事業) 第 4 条 この法人は、前条の目的を達成する ため、次の事業を行う。 (1) 調査・研究 <u>BAに関する最新技術、動向の調査・研究</u> <u>を行う。</u> <u>国土交通省が定める公共建築物のBA仕様に</u> <u>関する意見要求に対して、提案及び提言を</u> <u>行う。</u> (2) 広報 <u>協会HPを管理し、各省庁からの通達事項</u> <u>や協会活動の報告等を、HPを通じて展開</u> <u>する。</u> <u>協会パンフレットを作成する。</u> <u>部会、研鑽会、講習会等の資料及び成果物</u> <u>の広報を行う。</u>

現行定款	変更案
(3)出版事業 部会、研鑽会、講習会等の資料及び成果物の発行。 (4)教育事業 B Aシステムの普及教育を行う。 (新設) (5)会員共通の課題検討と対策を行う。	削除 (3)教育 会員に対して、B Aの普及・教育を目的として、見学会、講演会、セミナーなどを企画・実施する。 (4)コンプライアンス対策 関連する法令の遵守を啓蒙し、新たな法令についての紹介と普及を行う。 (5)会員共通の課題検討と対策を行う。
(種 別) 第6条 この法人に次の会員を置く。 (1)正会員 B Aに関わる中央監視装置や自動制御機器製品などの製造販売を主たる業務と<u>している企業</u>とB Aシステムの販売、<u>計装</u>工事に関わる企業。 (2)条文省略 2 条文省略	(種 別) 第5条 この法人には次の会員を置く。 (1)正会員 B Aに関わる中央監視装置や自動制御機器製品などの製造・販売を主たる業務とする企業、B Aシステムの販売、工事、<u>保守</u>に関わる企業。 (2)変更なし 2 変更なし
第7条及び第8条	条文番号を1条ずつ繰上げ
(会員の資格喪失) 第9条 会員が、次のいずれかに該当する場合には、その資格を喪失する。 (1)条文省略 (2)死亡し、若しくは失踪宣告を受け、又は会員である団体が解散したとき (3)条文省略 (4)条文省略 (5)条文省略	(会員の資格喪失) 第8条 会員が、次のいずれかに該当する場合には、その資格を喪失する。 (1)変更なし (2)死亡し、若しくは失踪宣告を受け、又は会員である<u>法人・団体</u>が解散したとき (3)変更なし (4)変更なし (5)変更なし
第10条から第34条まで	条文番号を1条ずつ繰上げ
(種類及び開催) 第35条 理事会は、通常理事会又は臨時理事会の2種とする。 2 条文省略 3 臨時理事会は、次のいずれかに該当する場合に開催する。 (1)理事長が必要と<u>みとめた</u>とき。 (2)条文省略 (3)条文省略 (4)第28条第1項第5号の規定により、監事から理事長に招集の請求があったとき、又は監事が招集したとき。	(種類及び開催) 第34条 理事会は、通常理事会又は臨時理事会の2種とする。 2 変更なし 3 臨時理事会は、次のいずれかに該当する場合に開催する。 (1)理事長が必要と<u>認めた</u>とき。 (2)変更なし (3)変更なし (4)第27条第1項第5号の規定により、監事から理事長に招集の請求があったとき、又は監事が招集したとき。
第36条	条文番号を1条ずつ繰上げ
(議長) 第37条 理事会の議長は、理事長が<u>これに当</u>たる。	(議長) 第36条 理事会の議長は、理事長が<u>務める</u>。
第38条から第53条	条文番号を1条ずつ繰上げ

現行定款	変更案
(部会) <u>第54条</u> この法人の事業を推進するために必要あるときは、理事会はその決議により、部会を設置することができる。 <u>2 条文省略</u> <u>3 条文省略</u>	(部会) <u>第53条</u> この法人の事業を推進するために必要<u>がある</u>ときは、理事会はその決議により、部会を設置することができる。 <u>2 変更なし</u> <u>3 変更なし</u>
<u>第55条</u>	<u>条文番号を1条繰上げ</u>
(備付け帳簿及び書類) <u>第56条</u> 事務所には、常に次に掲げる帳簿及び書類を備えておかなければならない。 (1)定款 (2)会員名簿及び会員の異動に関する書類 (3)理事及び監事の名簿 (4)認可等及び登記に関する書類 (5)定款に定める機関の議事に関する書類 (6)役員報酬及び費用に関する規程 (7)財産目録 (8)事業計画書及び収支予算書 (9)事業報告書及び収支計算書等の計算書類 (10)監査報告書 <u>(11)その他法令で定める帳簿及び書類</u>	(備付け帳簿及び書類) <u>第55条</u> <u>主たる</u>事務所には、常に次に掲げる帳簿及び書類又はこれらの電磁的記録を備えておかなければならない。 (1)定款 (2)会員名簿及び会員の異動に関する書類 (3)理事及び監事の名簿 (4)登記に関する書類 (5)定款に定める機関の議事に関する書類 (6)役員報酬及び費用に関する規程 <u>(削除)</u> <u>(7)事業計画書及び収支予算書</u> <u>(8)事業報告書及び収支計算書等の計算書類</u> <u>(9)監査報告書</u> <u>(10)その他法令で定める帳簿及び書類</u>
(情報公開) <u>第57条</u> この法人は、公正で開かれた活動を推進するため、その活動状況、運営内容、財務資料等を積極的に公開する。 2 情報公開に関する必要な事項は、理事会の決議によって<u>別</u>に定める。	(情報公開) <u>第56条</u> この法人は、公正で開かれた活動を推進するため、その活動状況、運営内容、財務資料等を積極的に公開する。 2 情報公開に関する必要な事項は、理事会の決議によって<u>別途</u>定める。
(個人情報の保護) <u>第58条</u> この法人は、業務上知り得た個人情報の保護に万全を期する。 2 個人情報の保護に関する必要な事項は、理事会の決議によって<u>別</u>に定める。	(個人情報の保護) <u>第57条</u> この法人は、業務上知り得た個人情報の保護に万全を期する。 2 個人情報の保護に関する必要な事項は、理事会の決議によって<u>別途</u>定める。
(委任) <u>第59条</u> この定款に定めるもののほか、この法人の運営に必要な事項は、理事会の決議によって<u>別</u>に定める。	(委任) <u>第59条</u> この定款に定めるもののほか、この法人の運営に必要な事項は、理事会の決議によって<u>別途</u>定める。
附 則 1 この定款に定めのない事項は、すべて法人法その他の法令に従う。	附 則 1 この定款に定めのない事項は、すべて法人法その他の法令に従う<u>ものとする</u>。

上記に従う、定款変更を法務局に提出致し、ホームページに掲載します。

第6号議案

会長・副会長承認の件

会長	(留任)	濱田 和康
副会長	(新任)	松下 太郎
副会長	(新任)	戸田 庄一

役員改選承認の件

代表理事	(新任)	寺林 誠			
理 事	(留任)	木村 征吾			
理 事	(重任)	真壁 則義	増田 正範	朝妻 智裕	
		上原 和夫	岩城 保直	内藤 博人	
		伊藤 均	木下 朋行	伊藤 満之	
理 事	(新任)	伊藤 俊治	栗林 茂樹	小松 智樹	
監 事	(重任)	菅沼 孝至			
退任理事		渡邊 賢佳	三嶽 章一郎	宇賀神 浩憲	

報告事項

令和7度会長・副会長(案)

会長	濱田 和康
副会長	松下 太郎
副会長	戸田 庄一

令和7年度役員(案)

理事長	寺林 誠
-----	------

令和7年度会長・副会長(案)

会長： 濱田 和康

アズビル(株) 執行役常務 ビルシステムカンパニー社長

副会長： 松下 太郎

ジョンソンコントロールズ(株) 代表取締役社長

副会長： 戸田 庄一

パナソニックEWエンジニアリング(株)

東京本部ビルシステム事業統括部 執行役員統括部長

令和7年度役員(案)

理事長： 寺林 誠

アズビル(株) ビルシステムカンパニー 営業本部営業1部 専任部長

理 事： 真壁 則義

(株)ニシテック ビルシステム事業部東京支店 理事・総括部長

理 事： 増田 正範

ジョンソンコントロールズ(株)

営業推進統括本部 営業開発部 担当部長

理 事： 朝妻 智裕

アズビル(株) ビルシステムカンパニー 営業本部営業3部 担当部長

理 事： 上原 和夫

パナソニックEWエンジニアリング(株)

東京本部 ビルシステム事業統括部 ビルシステム事業推進部
部長(BS企画担当)

理 事： 岩城 保直

ジョンソンコントロールズ(株)

ソリューション開発本部 プロダクトマネジメント部

理 事：内藤 博人
アズビル(株) ビルシステムカンパニー 事業管理部企画 1 グループ

理 事：木村 征吾
(株)オーテック 環境システム事業部 技術統括部 部長

理 事・事務局長：伊藤 均
アズビル(株) ビルシステムカンパニー 営業本部 営業 3 部 課長代理

理 事：伊藤 満之
日本電技(株) 事業本部事業推進部 ビルシステム推進室長

理 事：木下 朋行
(株)東芝
エネルギーソリューション技術第一部 参事

理 事：伊藤 俊治
アズビル (株) ビルシステムカンパニー 環境ソリューション本部
環境計装部 1 グループ マネージャー

理 事：栗林 茂樹
パナソニック E Wエンジニアリング(株)
東京本部 ビルシステム事業統括部 営業部 部長

理 事：小松 智樹
アズビル (株) ビルシステムカンパニー 計装本部 計装企画部
1 グループ 課長

監 事：菅沼 孝至
東テク(株) 執行役員 営業開発本部 副本部長

正会員（令和7年3月31日現在） 36社

特別会員

一般財団法人	建築保全センター
公益社団法人	全国ビルメンテナンス協会

一般社団法人ビルディング・オートメーション協会

〒104-0061 東京都中央区銀座2-14-5 TWG銀座イースト 8階

TEL 03-3248-0889

附録 1

令和 6 年度入退会企業

入会企業		退会企業	
千代田計装株式会社	2024年5月入会	なし	
株式会社東洋システム	2024年7月入会		
裕幸計装株式会社	2024年7月入会		

参考

令和 7 年度 入会予定企業

総合電装株式会社 2025年4月加入予定

附録 2

部会活動報告

- ・ 調査研究部会
- ・ 広報出版部会
- ・ 教育視察部会
- ・ コンプライアンス部会

ビルディングオートメーション協会
令和6年度 部会活動報告

調査研究部会

2025年5月20日
寺林(主査)、岩城、上原、真壁



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

令和6年度 国交省他仕様関連 改定作業スケジュール

	令和5年度												令和6年度												令和7年度																						
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3											
建築設備設計基準 建築設備計画基準（R3年版） ・国交省	▲				→●		▲						■															→●	▲	▲		→●	▲														
						改定2次案への意見提出											刊行														R6年版への意見提出								意見提出								
						ヒアリング																																									
公共建築工事標準仕様書 公共建築改修工事標準仕様書 公共建築設備工事標準図 機械および電気（R4年版） ・国交省				→●			▲						→●	▲				→●	▲									■																			
					R4年版への意見提出										改定1次案への意見提出								改定2次案への意見提出								刊行																
						ヒアリング															ヒアリング																										
機械設備工事監理指針 （R4年版） ・PBA																				▲	▲	▲		▲										■													
																																				刊行											
電気設備工事監理指針 （R4年版） ・PBA																		→●																■													
																			R4年版への意見提出																			刊行									



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

仕様書類改定サマリ

改定書籍	R6年度実施事項
- 国土交通省 「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和4年版」 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）令和4年版」 「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）令和4年版」 - 各自動制御設備工事関連	意見照会対応：一次案（4～6月）および二次案（9-11月）実施 ヒアリング対応：一次案（8月）および二次案（11月）実施 令和7年度版は5月下旬発行
- 国土交通省 「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版」 「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版」 「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）令和4年版」 - 各中央監視制御設備工事関連	同上 今回「総合試運転」の項目に計量に関する記述が追加される予定 令和7年度版は5月下旬発行
（一社）公共建築協会 「機械設備工事監理指針 令和4年版」	改定委員会への参加要請を受け「空調分科会」に参加 11月、1月、3月の計4回分科会に出席し、3月改定意見（最終）を提出 令和7年度版は10月頃発行予定
（一社）公共建築協会 「電気設備工事監理指針 令和4年版」	改定意見の照会を受け、10月改定意見を提出 令和7年度版は10月頃発行予定



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

3

外部委員会への参画

参加委員会等	R6年度実施事項
- 国土交通省 「官庁施設のサイバーセキュリティ対策に関する検討委員会」 ※GOAL：技術基準類へ反映するための「ガイドライン」作成	6月 国交省設備環境課より委員会への参加要請あり。 11月 第1回委員会出席：設置目的・活動方針・スケジュール他 12月 個別ヒアリング実施：BAS/BEMS・BACnet他 Y2025 2月 第2回委員会出席： →第1回振り返り・サンプルアセスのUpdate・個別ヒアリング中間状況・R7活動見通し - 次回委員会 6月開催予定
- 経済産業省 「産業サイバーセキュリティ研究会・ビルサブワーキング」	R7年4月新設の（一社）スマートビルディング共創機構へ移行/合流準備 新法人説明会に参加、有効性確認のため賛助会員として参画申請済



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

4

計量品質課題への対応

設備監理指針に計量関連の記述追加を提案

令和4年版	改訂案（令和7年版）	理由
2.4.2 総合試運転 (b)総合試運転調整後、以下の報告書をまとめ、提出する。 (2)積算点については、現場計測機器の発信器のパルスレート（1パルス当たりの単位量）などを確認し、現場の実施量値と中央監視の表示のチェックを行い、表2.4.4等にまとめ提出する。	2.4.2 総合試運転 (b)総合試運転調整後、以下の報告書をまとめ、提出する。 (2)積算点については、計量値誤積算防止のため、計量機器（量水器・ガスメータ・電力量計・熱量計）の発信器のパルスレート（1パルス当たりの単位量）・乗率・単位などが表記された現場の標識等を確認し、現場の計量機器読み値と中央監視の表示値のチェック及び整合性の確認を行い、表2.4.4等にまとめ提出する。	エネルギー管理の品質を確保する作業をより明確にする為
2.4.2 総合試運転 (b)総合試運転調整後、以下の報告書をまとめ、提出する。 (4)エネルギー監視機能を備える場合は、総合試運転調整時の計測、計量等のデータによるグラフ等を出力したものを監督官員に提出する。 (1.4.4(端末装置)図1.4.4から図1.4.7等)。	2.4.2 総合試運転 (b)総合試運転調整後、以下の報告書をまとめ、提出する。 (4)エネルギー監視機能を備える場合は、計測・計量等の値について、現場計測計器側（量水器・ガスメータ・電力量計・熱量計）と中央監視装置との信号（乗率・単位・パルスレート）受け渡しを照合し、整合性を確認し、総合試運転調整時の計測、計量等のデータによるグラフ等を出力したものを監督官員に提出する。（1.4.4(端末装置)図1.4.4から図1.4.7等)。	エネルギー管理の品質を確保する為。R7年度版電気設備中央監視工事改定2次案での改定内容と整合を取るため



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

5

主な活動実績（参考）

2024年-

5月8日（水）	営繕部設備環境課にて標準仕様書改訂一次案協議
5月28日（木）	共通仕様書改訂一次案の対するBA協会意見協議
6月3日（月）	共通仕様書改訂一次案の対するBA協会意見提出
8月1日（木）	共通仕様書改訂一次案意見に対するヒアリング回答協議
8月7日（水）	国交省にて改訂一次案意見に対するヒアリング
9月24日（火）	共通仕様書改訂二次案の対するBA協会意見協議
10月24日（木）	電気監理指針に対するBA協会意見協議・提出
11月7日（木）	設備監理指針改定委員会空調第一回分科会出席
11月21日（木）	国交省にて改訂二次案意見に対するヒアリング
11月27日（水）	国交省：サイバーセキュリティ委員会-第1回
12月11日（水）	国交省：サイバーセキュリティ委員会-個別ヒアリング
12月19日（木）	設備監理指針改定委員会空調第二回分科会出席

2025年-

1月23日（木）	設備監理指針改定委員会空調第三回分科会出席
2月3日（水）	国交省：サイバーセキュリティ委員会-第2回
3月6日（木）	（一社）スマートビルディング共創機構説明会出席
3月13日（木）	設備監理指針改定委員会空調第四回分科会出席



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

6

ビルディングオートメーション協会
令和6年度 部会活動報告

広報出版部会

2025年5月20日
内藤(主査)、朝妻



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

広報出版部会活動報告

2025年1月20日（月）～2025年3月31日（月）

■ HP官庁通達更新 11件

- ・ 災害関係 1件
- ・ 下請/価格/技術検定など建築関係 9件、
- ・ 税金(インボイス含む)関係 0件

■ 規程改訂を実施。

- ・ 部会規程
- ・ 情報公開規定
- ・ 役員報酬および費用に関する規程
- ・ 会費規程



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

HP更新内訳

2025年1月20日（月）～2025年3月31日（月）

2025年2月20日		金属盗対策に関する検討会報告書の概要（PDF）	
2025年2月17日	国不入企第5 0 号	技能労働者の適正な賃金水準の確保について	国土交通省不動産・建設経済局長
2025年2月12日	事務連絡	中小企業省力化投資補助金の積極的な活用につきまして（周知依頼）	国土交通省不動産・建設経済局建設業課
2025年2月4日	事務連絡	下請債権保全支援事業の延長について	国土交通省不動産・建設経済局建設振興課
2025年2月3日	事務連絡	発注関係事務の運用に関する指針の改正について	国土交通省不動産・建設経済局建設業課長
2025年2月1日	国不建第1 6 3 号	「建設業許可事務ガイドラインについて」の一部改正について	国土交通省不動産・建設経済局建設業課長
2025年2月1日	国不入企第4 6 号	「地域維持型建設共同企業体の取扱いについて」の一部改正について	国土交通省不動産・建設経済局建設業課長
2025年1月31日	雇均発0131 第1 号 国不建振第1 4 8 号	「建設業退職金共済制度における電子申請方式の導入等について」の一部改正について	厚生労働省雇用環境・均等局長 国土交通省不動産・建設経済局長
2025年1月28日	事務連絡	監理技術者制度運用マニュアルの一部改正について	国土交通省不動産・建設経済局建設業課
2025年1月24日	事務連絡	令和六年能登半島地震の被災地域における経営事項審査の取扱いについて	国土交通省不動産・建設経済局建設業課
2024年12月18日	事務連絡	公共工事の円滑な施工確保について	国土交通省不動産・建設経済局建設業課長



BA協会

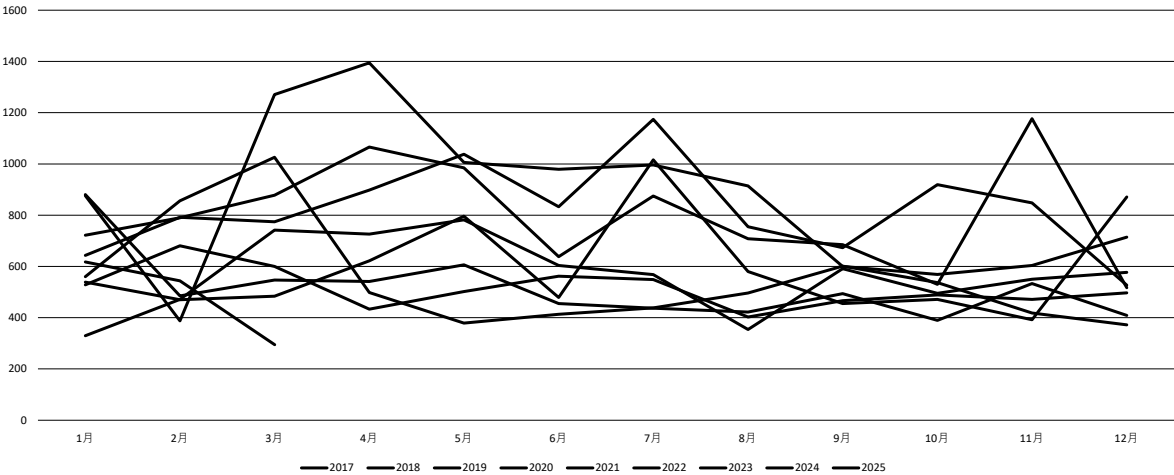
関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

9

アクセス数グラフ



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

10

ホームページ更新・アクセス実績

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2017	876	388	1,271	1,395	1,006	979	996	914	600	569	604	714	12,329
2018	643	792	774	898	1,038	833	1,174	755	673	919	848	527	9,874
2019	722	790	878	1,066	985	638	875	708	685	530	1,177	517	9,571
2020	528	681	600	433	502	562	549	403	466	489	471	497	6,181
2021	560	856	1,026	498	379	413	438	496	601	537	418	372	6,594
2022	881	485	547	541	606	455	437	422	494	390	533	409	6,200
2023	330	471	742	726	782	604	568	354	591	495	550	577	6,790
2024	539	470	484	622	796	479	1016	580	455	471	392	871	7,175
2025	618	544	295	※3/18 (火) まで									



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

11

11

ビルディングオートメーション協会
令和6年度 部会活動報告

教育視察部会

2025年5月20日
増田(主査)、宇賀神、木下



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

12

令和6年度の活動

日付	活動内容	主催
'24/5/17	令和6年度定時総会 (東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井カンファレンス)	事務局
'24/7/25	第1回研鑽会 (リアル開催) 電気設備学会講習会「BACnetシステムの基本」共催 ※BA協会会員より4名を参加費補助にて参加	教育視察部会
'24/11/15	第1回視察研究会 日産いわき工場見学 (1泊2日)	教育視察部会
'25/1/31	第2回研鑽会 (リアル開催) 電気設備学会講習会「オープン化BACSを支えるBACnet技術」共催 ※BA協会会員より3名を参加費補助にて参加予定	教育視察部会
'25/3/26	第3回研鑽会 (オンライン開催) オンラインセミナー開催 BA協会主催 ※録画配信を検討 (ローコスト試行)	教育視察部会 広報出版部会
'25/5/20	令和7年度定時総会	幹事会社 + 事務局



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

令和6年度 第1回研鑽会

- ・ テーマ：BACnetシステムの基本 (電気設備学会主催)
- ・ 日時：2024年7月25日 9:30～16:50
- ・ 場所：東京電業会館地下大会議室
- ・ 住所：東京都港区元赤坂1-7-8
- ・ 主催：(一社) 電気設備学会
- ・ 共催：(一社) BA協会
- ・ 当日連絡先：03-6206-2720 (電気設備学会本部)
- ・ 出席予定者数：先着3名 (BA協会枠)
- ・ 参加費：無料 (BA協会負担)

目的：

このたび「BACnet通信プロトコルの基本」をテーマとしてBACnetプロトコルの構成、オブジェクト、サービス、インターオペラビリティ、インターネット活用等の必要な基本知識、アプリケーション知識およびBACnetシステムの最新動向をビル設備技術者、ビギナーにBACnet2020をベースにわかりやすい形での解説する講習会を開催します。

尚、本講習会はBA業界のスキル向上を目的に、BA協会共催として開催致します。

(電気設備学会URL：<https://www.ieiej.or.jp/service/seminar/fy2024/202407025.html>)

※上記電気設備学会HPより直接申込みと有料になりますので、BA協会へ会員企業毎にお申込みください。



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

令和6年度 第1回研鑽会

■講演内容 BACnet通信プロトコルの基本(2024/7/25)

時間	内容	講師
09:30～10:20	開催挨拶、BACnetの開発の歴史とオープン化 BACnet開発の動機と発展・国際化・オープン化、電設学会との関係	豊田 武二氏 豊田SI技術士事務所
10:20～11:10	BACnetのプロトコルの構成の基本 プロトコル構成、縮退構成と各階層の機能、ネットワーク層とデータリンク	峯 仁 氏 アズビル
11:10～12:00	BACnetサービスの基本 (アラームとイベントサービス)	鈴木 智幸氏 ジョンソンコントロールズ
12:00～13:00	休憩	
13:00～13:40	BACnetオブジェクトの基本1 (ACC、BI、AI、BO、AO等の入出力系)	朝妻 智裕氏 アズビル
13:40～14:20	BACnetオブジェクトの基本2 (デバイス、スケジュール、トレンドログ等の機能系)	朝倉 啓 氏 東芝インフラシステムズ
14:20～14:30	休憩	
14:30～15:10	BACnetインターネット活用の基本 BACnet/WSの概要、BACnet/SCの概要、インターネット利用の基本	大山 晋平氏 日立製作所
15:10～15:50	BACnet標準デバイスと相互運用性の基本 Annex KとAnnex Lの解説	関山 雅雄 氏 NECネットエスアイ
15:50～16:30	BACnetのわが国のBACSへの適用 (IEIEJ-G-0006:2006 BACnetシステムガイドライン)	岩上 時也氏 パナソニックエンジニアリング
16:40～16:50	質疑応答	講師全員



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

15

15

令和6年度 第1回視察研究会

■趣旨：関東近郊工場見学を実施し会員のスキル向上と親睦を深めることを目的とする。

■日時：2024年11月15日～16日（1泊2日）

■参加費：1万円程度（BA協会補助有り）

■交通手段：現地集合・現地解散（公共交通利用
（ご参考）

JR常磐線ひたち7号 11:56 泉駅 着

■見学施設

2024年11月15日(金) 13:30～15:00

日産自動車(株) いわき工場

福島県いわき市泉町下川字大剣386番地

(スカイライン、フェアレディZ向けエンジン製造)

■宿泊施設

いわき湯本温泉 吹の湯旅館

福島県いわき市常磐湯本町吹谷48



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation

16

16

令和6年度 第1回視察研究会

参加者18名

- 工程 2024/11/15（金）～16（土）
- 日産自動車（株）いわき工場
- 住所：福島県いわき市泉町下川字大剣386番地
- HP : <https://www.nissan-global.com/JP/PLANT/TOUR/VISIT/IWAKI/>



ights Reserved.

17

17

令和6年度 第2回研鑽会

- ・ テーマ：オープン化BACSを支えるBACnet技術
- ・ 日時：2025年1月31日 9:30～16:50
- ・ 場所：東京電業会館地下大会議室
- ・ 住所：東京都港区元赤坂1-7-8
- ・ 主催：（一社）電気設備学会
- ・ 共催：（一社）BA協会
- ・ 当日連絡先：03-6206-2720（電気設備学会本部）
- ・ 出席者数：3名（BA協会枠）
- ・ 参加費：無料（BA協会負担）

目的：

このたび「オープン化BACSを支えるBACnet技術」をテーマとして、マルチベンダ接続を実現し、異なるベンダ装置間の連携制御を可能としたBACnetの各種の機能の仕組みや、マルチベンダシステムの構築方法を紹介します。実際のBACS構築プロジェクトにおいて、ビル設備のスマート化など様々なニーズにBACnet技術を活用したいと考える中堅BACS計画者向けセミナーを開催します。尚、本講習会はBA業界のスキル向上を目的に、BA協会共催として開催致します。（電気設備学会URL：<https://www.ieiej.or.jp/service/seminar/fy2024/20250131.html>）



関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

18

18

講演概要

時間	内容	講師
09:30～10:20	開催挨拶、BACSとBACnetの最新動向	豊田 武二氏 豊田SI技術士事務所
10:20～11:10	ネットワーク構成における（稼働（死活）管理を含み）BACnetの適用	鈴木 智幸氏 ジョンソンコントロールズ
11:10～12:00	状態監視、故障監視における（イベント関係のモニタリングとその応用）BACnetの有効性	峯 仁氏 アズビル
12:00～13:10	休憩	
13:10～14:00	計測、計量、トレンドおよびエネルギー管理におけるBACnetのデータ収集	関山 雅雄氏 NECネットエスアイ
14:00～14:50	スケジュール制御および低炭素化制御	朝倉 啓氏 東芝インフラシステムズ
14:50～15:00	休憩	
15:00～15:50	オープン化とマルチベンダーシステムにおけるエンジニアリング	朝妻 智裕氏 アズビル
15:50～16:40	クラウド環境におけるBACnetの適用	大山 晋平氏 日立製作所
16:40～16:50	質疑応答	講師全員



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

令和6年度 第3回研鑽会（リアル開催＋録画配信）

- テーマ：ビル施設と電力系統の協調連携が拓く新たな価値の創造
- 日時：2025年3月26日 15:00～16:30
- 場所：交易財団法人 都道府県センター 都道府県会館 401会議室
- 実施方法：リアル講演＋録画配信（Web配信：2025年4月16日～20日）
- 募集人数：60名(リアル参加)
- 講演(2テーマ)

No	講演テーマ	所属	氏名
1	ビルと電力系統の協調が拓く次世代電力システムのGXとDX	早稲田大学 スマート社会技術融合研究機構	飯野 稜(Iino Yutaka) 講師
2	CN に向けてビルに求められるディマンドリスポンスの実践と展望	アズビル(株) BSCマーケティング本部	海老原克司(Ebihara Katsuji) 講師



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

■講演スケジュール

日付	時間	題目	担当
2025年 3月26日	15:00	ビルディング・オートメーション協会 開催挨拶	理事長
	15:05	講師紹介	司会
	15:10	講演『ビルと電力系統の協調が拓く次世代電力システムのGXとDX』	飯野講師
	15:40	質疑応答	司会、各講師
	15:45	講師紹介	司会
	15:50	講演『CN に向けてビルに求められるディマンドリスポンスの実践と展望』	海老原講師
	16:20	質疑応答	司会・各講師
	16:25	ビルディング・オートメーション協会 閉会挨拶	教育視察部会

■会場概要

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館4階401会議室



BA協会

関係者外秘



Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.



Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.



ビルディングオートメーション協会
令和6年度 部会活動報告

コンプライアンス部会

2025年5月20日
木村(主査)、三嶽、伊藤(満)



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

令和6年度事業計画・コンプライアンス部会 ＜コンプライアンス、労務環境対応＞

国土交通省をはじめ、経済産業省、公正取引委員会等からの「関連する法令や指針及びガイドラインの遵守」等の指導・通達・要請について、会員企業への周知徹底を図る。また、ビルディング・オートメーション業界における課題解決の取り纏めを他の部会との連携にて行なう。

・計量品質向上関連

BAシステムの計量品質向上を目的とした指針をまとめ、協会の提言として外部へ情報発信する。

・建設キャリアアップシステム処遇改善推進協議会関連

建設現場における建設系ASP(Application Service Provider／建設キャリアアップシステムやグリーンサイトなど)および、重層下請構造の改善に向けた取組について、運用状況を継続して監視する。また、状況に応じて国土交通省や関連団体に対し陳情や意見交換等を行う。

・重層下請関連（機会をみて都度対応予定）



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

23

23

計量品質PJ関連活動報告－1

1) 発足の経緯

「計量品質トラブルを減らす活動を社内で実施しているが、会社を超えて共有すべき情報がある。また利害関係者との調整等も発生するので、BA協会の課題として取り組んでほしい」という申し入れがあり、理事会全社の賛同を得た為、2022年10月に本PJを発足させた。

2) 活動の目的

BAシステムの計量品質を向上させる。（契約面、技術面）

3) 2023年度活動の成果

第1回 契約時に於ける現状の条項のまとめ／契約時に於ける今後の提案のまとめ

第2回 課金JOBに於ける契約面での要件を項目毎に協議／要件項目毎に優先順位を設定し協議を進める

第3回 設計図（特記仕様書）を収集して課金に関する記載状況を確認

第4回 設計事務所、ゼネコンへのヒアリング内容、訪問結果の情報共有

第5回 計量品質向上に繋がる協会としての提案の根拠、具体的な条文の作成と協議

※次頁以降に、主な協議事項を掲載しています。



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

24

24

計量品質PJ関連活動報告－ 1

第1回（7/18 第2回理事会前の計量品質PJ）

事前打合せ（7/5 14:00～15:00 teams打合せ）

＜参加者＞ 渡邊理事長、上原理事、三嶽理事、伊藤理事、木村 計5名

昨年度までの活動全般を振り返り、

- ・ 計量品質に関するトラブル事例の収集（当協会ホームページへの掲載、手法等）
- ・ 提言書（案）に関して（計量品質PJへ出席予定の理事への事前データ配信、会長、副会長の承認等）
- ・ 国交省へのヒアリング状況について
- ・ 計量品質PJでの協議事項について

計量品質PJでの協議事項

- ・ 計量品質に関しての提言書（案）記載内容の確認、承認
- ・ 今年度の計画全般について



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

25

計量品質PJ関連活動報告－ 2

第5回（7/18 第2回理事会前の計量品質PJ）

＜出席者＞ 渡邊理事長、上原理事、三嶽理事、伊藤理事、内藤理事、真壁理事、増田理事、木下理事、菅沼監事、

飯島様（東テク）、木村 計11名

前回までの計量品質PJの活動を振り返り、

◆BA協会提言の文言確認

- ・ 業界全体の定義を明確にする。（BA業界全体と表記）
- ・ 利害関係者とは。注記として「施主、設計事務所、ゼネコン等」を追記する。

◆ホームページの掲載方法

- ・ 提言は、「お知らせ」欄に追加して一般向けに公開する。
- ・ トラブル事例の詳細は事務局に連絡し入手してもらう。（会員限定）
事例詳細はエクセルリストと各員提供のパワポ（固有名詞消去）を用意する。（会員外秘）

◆今後のスケジュール

～7/26 提言（修正版）を配信 ～8/2 修正返信期限 ～8/E 会長、副会長への承認目途 ～9月 ホームページ



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

26

掲載 次回・スケジュールから大幅な変更がなく掲載に至れば 第5回（今回）を以て計量品質PJは終了と

計量品質PJ関連活動報告－2

計量品質PJ 臨時打合せ

<日時> 2024年08月28日（水）13:00～15:00

<出席者> 渡邊理事長、上原理事、三嶽理事、伊藤理事、内藤理事、木村 計5名

第5回計量品質PJにて決定した方針に基づき、提言（修正版）を配信し、協会理事の皆さまより提言書内の文面、表現について最終確認を行なった。

提言（修正版）の構成は以下の通り、

0. 提言の位置付け

1. BA工事会社が実施すべき内容

2. 設備設計者への依頼内容

1.設計時点（新築／改修）～ 2.設計時点（メータ更新）～ 3.契約時点～ 4.施工・現場調整時点 ～ 5.竣工引き渡し時点

～ 6.保守契約時点

3. 不具合事例から見た技術的注意点

4. 新たに導入すべき技術（計量メータと中央監視システムとの通信接続）

◆8/19 第3回理事会内にて、報告し今後については別途、協議する予定。



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

27

27

計量品質PJ関連活動報告－3

第3回理事会にて決定した方針に基づき、

完成した提言書について会長・副会長へ報告後、協会ホームページにて公開すると共に会員への展開を進める。

（今後、他団体への情報発信も視野に入れる。）

計量品質PJ 臨時打合せ（協議事項：計量品質に関する提言のクロージングについて）

<日時> 2024年12月18日（水）14:00～15:00

<出席者> 渡邊理事長、上原理事、三嶽理事、伊藤理事、木村 計5名

・協会ホームページには、提言書、トラブル事例と対策まとめ一覧のデータ（PDF）を掲載する。

※トラブル事例の詳細データについては要望により都度、データを公開とする事とする。

・協会ホームページへ掲載するデータに関しては次回理事会にて最終確認とする。



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

28

28

計量品質PJ関連活動報告－4

第5回理事会にて決定した方針に基づき、

＜理事会での主な協議、決定事項＞

計量品質PJの一連の活動から得られた成果物（提言書、トラブル事例と対策まとめ、トラブル事例個々の詳細データ）のデータ掲載に関して、

・提言書については協会HPへ掲載する。（協会HP掲載のWordテンプレートへデータ置き換え）

※ただし、トラブル事例と対策まとめ（一覧）、事例個々の詳細データの公開については一旦、保留とする。

（提言書へ記載した「事例の詳細は、協会員限定で公開しております。事務局にお問い合わせ下さい」というこの文章については、事例データへの導入となるので協議の結果、削除となった。）

・この提言書の発行日付は、理事会当日の2025年1月23日とする。

2025.2.13

・当協会ホームページ内お知らせ「BA協会からの提言」にデータを掲載。

【提言】ビルディング・オートメーションシステムにおける検針・課金品質向上について

2025年1月23日 初版



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

29

29

ビルディング・オートメーション協会への官庁資料の送付

2024(8) 2/20配信

・「建設業許可事務ガイドラインについて」の一部改正について

～国不建第163号 令和7年2月1日 国土交通省不動産・建設経済局建設業課長

・「地域維持型建設共同企業体の取扱いについて」の一部改正について

～国不入企第46号 令和7年2月1日 国土交通省不動産・建設経済局建設業課長

・発注関係事務の運用に関する指針の改正について

～事務連絡 令和7年2月3日 国土交通省不動産・建設経済局建設業課長

・下請債権保全支援事業の延長について

～事務連絡 令和7年2月4日 国土交通省不動産・建設経済局建設振興課

・中小企業省力化投資補助金の積極的な活用につきまして（周知依頼）

～事務連絡 令和7年2月12日 国土交通省不動産・建設経済局建設業課

・技能労働者の適正な賃金水準の確保について

～国不入企第50号 令和7年2月17日 国土交通省不動産・建設経済局長

・金属盗対策に関する検討会報告書の概要



BA協会

関係者外秘

Confidential

Copyright © 2022 Building Automation Association All Rights Reserved.

30

30